

二小学校だより 夏休み号

～自他を大切にし、
自律的にものごとを考え、
行動できる子ども～



島本町立第二小学校
島本町東大寺四丁目167番地
校長 辻本 堅二
TEL 961-1195 FAX 961-1196

いろいろなことにチャレンジ！継続するための計画を大切に・・・

～有意義な夏休みを過ごしましょう！～

朝、プール門付近で子どもたちとあいさつを交わしています。1学期当初と比べると、「自分からあいさつ」ができる子どもが増えました。ひとつの大きな成長だと思います。

さて、明日からいよいよ夏休みです。子どもたちには1学期に努力してきたこと、新たにチャレンジしようと考えていることがあると思います。夏休みは自分のために自分で使える時間がたくさんあります。学習や遊び、読書や習い事、スポーツや調べたいことなど、目標をもって取り組んでほしいと思います。大切なのは「続けること(継続性)」です。そのために、よく考えて計画を立てることです。また、お家やホームで自分が続けてできるお手伝いにも取り組んでほしいと思います。2学期の始業式、有意義な夏休みを過ごして成長した子どもたちに会えることを楽しみにしています。

「表現力」を考える

～「おはなしたまごさん」の読み聞かせから～

先月6/8の25分休みに、おはなしたまごさんの読み聞かせの会がありました。はじめに「ももも」という絵本を読んでいただきました。「も」という文字しか出てこないのですが、これが実におもしろく、興味深いものでした。「おいしそうもも」「大きなもも」「小さなもも」「ころがるもも」「はずむもも」等々、色々なももが次々にでてくるのですが、書いている文字は「もも(数や大きさなどは違いますが・・・)」だけです。読み手の読み方ひとつで、ももの表情が変わって見えたり、目を閉じて、ももの表情が思い浮かんだりしました。「同じ言葉」であっても表現の仕方ひとつでこれほど伝わり方が変わるのだ、ということに改めて感じました。何かを伝えるとき、いかにして意図したように伝えるか。さらに言えばこちらの意図した反応をもらうかが、「表現力」のある、なしに関わってくるのだと思います。伝えたいことが内側にあり、それを何とか伝えるように工夫して、相手に届ける。「何とか伝えるように工夫する力」こそが「表現力」だと考えています。



川之上美子/さく・え

川之上健/さく・え

岩崎書店

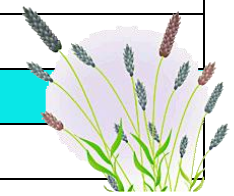
学校安全に関するお知らせ

- ・先日は、「児童引渡しカード」の作成にご協力いただきありがとうございました。10月の教育週間(参観)の際には、児童引渡しカードを用いた「引渡し訓練」の実施を予定しています。その際にご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。
- ・校舎とグラウンドの間にある植え込みが、随分大きくなり見通しが悪くなっていました。警備員の古里さん、伊藤さんが時間をかけて剪定していただいたおかげで、可視性が高まり安心感が増しました。

(校長 辻本堅二)

8月・9月行事予定 放課後学習の学年は㊦㊧の記号で表しています

8月		9月	
1	水	1	土 ふれあい夜店
2	木	2	日
3	金	3	月 給食費引落・委員会活動・給食開始・㊦㊧・S C
4	土 しまもと祭	4	火
5	日	5	水 880万人訓練
6	月	6	木
7	火	7	金
8	水	8	土 体を動かそう！
9	木	9	日
10	金	10	月 ㊦㊧
11	土 山の日	11	火
12	日	12	水
13	月	13	木
14	火	14	金 S S W来校日
15	水	15	土 体を動かそう！予備日
16	木	16	日
17	金	17	月 敬老の日
18	土	18	火 学校安全点検日
19	日	19	水
20	月	20	木
21	火	21	金 二中文化祭
22	水	22	土
23	木	23	日 秋分の日
24	金 学校安全点検日	24	月 振替休日
25	土	25	火
26	日	26	水 卓球教室
27	月 始業式 この週は給食は出ません	27	木
28	火	28	金 運動会前日準備・S S W来校日
29	水	29	土 運動会
30	木	30	日 運動会予備日①
31	金 S S W来校日		



児童会による朝の挨拶運動

助産師さんによる「いのちの教育」5年生

高槻警察生活安全課の刑事さんによる防犯教室

着衣水泳(全学年で実施しています 写真は1年生)

水泳指導時の避難訓練(上陸してバディで点呼をとり運動場へ)(全学年で実施しています 写真は5年生)

コラム

ピクトグラム

初めての訪れた駅やターミナルであっても、どこに何があるのか、掲示板を見ると難なく知ることができます。例えそれが外国の空港であって、現地のことばで案内されていても困らないでしょう。なぜなら、横に絵文字が付いているからです。その絵文字をピクトグラムといいます。

さて実は、このピクトグラムは1964年東京オリンピックの遺産の一つなのです。空の玄関口となる東京国際空港(羽田空港)で施設のデザインを担当した村越愛策さんが、考案して、世界中に広まりました。

誰にとっても分かりやすいサービスは、当時から既に「おもてなしの心」があったからこそだと思います。(教頭 篠塚能和)

